

1

お世話係

(記述題)

A ウ B エ C イ D ア

(完答)

4 シビアな

5 ほとよい

6 イ

7 I 人に何

7 II 成長 8 万能感

9 X ぶ Y ず Z ど

10 a 観察 毎朝

c 心配

1 a 苦節 合凶

c 上気

2 X 学 人 金 3 (記述題) 4 イ 5 無知

6 A イ B ア C ウ 7 なんて 8 ア

9 高校 10 I イ II ウ III ア 11 戸村コウスケ

(完答)

1

2 世話がうまくいって、人の存在が忘れられて世話をすうまくいっているため。

(同意可)

2

3 残り半年となった高校生活を満喫し、好意をよせる岡野ともっと仲良くなるため。

(同意可)

| 配点 | |
|--------------|------------|
| 1 9・10 2 1・2 | 各2点×12=24点 |
| 1 2 2 3 | 各6点×2=12点 |
| その他 | 各4点×16=64点 |
| 100点 | |

- ①
- 1 線①の直後で「お世話してくれる人」と言いかえているので、「世話」や「ケア」を手がかりに同意の表現を探そう。また、ここでは「ケアギバー」が「母親」と同意であることも探すヒントになるだろう。
 - 2 「環境としての母親」について説明されているところから、「見えない」とはどういうことかを読み取っていきこう。すると「気づかれない」や「忘れられ」ているという言葉が見つかる。ここから問いの条件に合わせて、「くために」にあたる理由をたどっていきこう。
 - 3 A：「環境としての母親は見えない」↓たとえば↓「Tシャツを用意してくれていることに気づかれない」と例をあげている。B：「母親がTシャツの用意をしてくれていることに気づかない」↓あるいは↓「電気が来ているのは発電所のおかげだと気づかれない」と別の例をあげている。C：「赤ちゃんが万能感に浸っていられる」↓すると↓「母親が世話をしてくれていることに気づかない」という因果関係になっている。D：「失敗することで『対象としての母親』が意識される」↓ただし↓『「ほどよい」というところが重要だ」と失敗の加減に条件をつけている。
 - 4 「深刻な」と「シビアナ」が同じ意味であることを知っていればすぐに見つけられただろう。それぞれ「ふつうは意識しないことが意識されているのは〇〇な事態が起きているときである」という同じ文脈で使われていることもおさえておこう。
 - 5 別の場所に書かれている「good enough」が「ほどよい」を言いかえたものであるので、④にも「ほどよい」がはいると見当がつけられる。
 - 6 ⑤は「パーフェクトな母親」のことなので「環境としての母親」である。⑧も子どもが「再びお世話されていることを忘れ」ているので「環境としての母親」である。

7 線⑥の直後に「パーフェクトな母親」のどこがよくないかが書かれているので、ここを手がかりに設問に合う言葉を探していきこう。ここでは子どもが赤ちゃんのままにとどめ置かれることの解決法として失敗することの必要性が説かれたあとで、「俺は人に何かをやってもらっているから、気持ちよく過ごせていたのだと気が付く。ここに成長の萌芽があります」とまとめられていた。ここから、母親が失敗しないと子どもは世話する人の存在に気づかないし成長もしないのだろう、と見当がつけられる。

8 ⑦から少し目覚める」ということはそれまで⑦で眠っていた、つまりその状態でとどまっていたということである。パーフェクトな母親に育てられている赤ちゃんがどういう状態だったかを探していくと、「万能感に浸っている」が見つかる。

9 X「つぶさに」…「ことごとく。詳細に」。Y「むずがゆい」…「むずむずとかゆみがある」。Z「とどめ置く」…「そのままの状態にしておく」。

10 a「観察」は「観」のへんを正確に書こう。「察」は「又」のところを「犬」としてはいけない。b「毎朝」は「毎」の下のところを「母」のようにしたり、「朝」のへんを「車」にしたりしてはいけない。c「心配」は「酉」を「西」としてはいけない。

②

1 a「苦節」は苦しみにたえて信念を通したときに使う。「節」を「筋」と書き間違えてはいけない。b「合図」は「図」の中の形に気をつけよう。c「上気」はのぼせて顔がほてること。簡単な漢字でも言葉の意味を知らないと書けないので、意味調べが大切である。

2 すべて時間の大切さを表したことわざや四字熟語である。

3 「俺」が指揮者に立候補した理由は——線①の直後から書かれているが、クラスメートとのやりとりのあとで「俺が指揮者に立候補したのは…」とさらにもう一つの理由が書かれていることに注意しよう。

4 「げく」と言いながら」と「拍手をした」とで二つの心情が表れていることに注意しよう。「げく」と言ったのが「俺」に指揮者が似合わないからであることは、——線②の前の会話から読み取れる。また、会話の合間に書かれている「俺」の考えから、みんなが指揮者になることを避けていることがわかるだろう。

5 「何も知らない」と同じ意味の言葉を探すのであるが、「ほんまなんも知らんなあ」も「ほんま無知やなあ」もベートーベンやカラヤンといった著名な音楽家を知らないクラスメートに向けて言った同じ意味の言葉であることがヒントになるだろう。

6 Aは岡野がピアノ伴奏者になることをあきらめきれない気持ちが表れており、Bにはいる。イは思いをよせる岡野と二人きりになることへの喜びと緊張が表れており、Aにはいる。ウは北島君がピアノ担当になったことを自分に納得させようとしており、Cにはいる。

7 「かわいい」や「女子」を手がかりに答えを探していく。ころつと主張がかわるところから、「俺」の調子のよさがうかがえる。

8 「俺」が岡野に好意をよせる一方で、岡野は「俺」にまったく興味がないのである。対照的な態度がややユーモラスに描かれている。

9 指揮者に立候補したのは「高校生活超満喫作戦の一環」であった。北島君がピアノ担当になったのは予想外だったが、それも高校生活を楽しむ要素であると受け入れたのである。

10 Iは「静か」という言葉が繋がっているイがはいる。IIは北島君のピアノについて書かれているところなのでウがあてはまる。IIIは直後の「力を溜める」につながるアがはいる。

11 登場人物が多い場合は特に、名字や名前、あだ名がだれをさしているのかに気をつけて読んでいこう。本文中にある「戸村心臓」は合唱の直前に緊張してはげしく動悸している自分の心臓に語りかけているものである。

以上